

【日本労働組合総連合会愛知県連合会会長 発言要旨】

ここ数年の賃上げの流れは、中小・小規模事業所には十分に波及しておらず、大手との賃金格差が拡大しています。

中小・小規模事業所で働く人たちからは「大手と同じ仕事をしているのに、なぜ私たちの賃金は同じ様に上がらないのか」と悲痛な声が届いています。

また、価格転嫁について中小の労働組合よりは、「取引先やお客様から選ばれなくなるから値上げを言い出せない」「取引先に独自の基準があり労務費の交渉に応じてもらえない」とした経営の切実な声の報告もあります。

連合愛知としては、受発注いずれの立場からでも自社の取り組み状況を点検し、課題解決に向けて労使の話し合いを進めるよう加盟組合に要請をして参ります。

本日の共同宣言によって、適切な価格転嫁・適正取引が徹底され、商品・サービスと労働の価値を認め合う社会が実現するよう、それぞれが責務を果たすことを誓い合いましょう。